

第1回 日本ITS推進フォーラム

主催 特定非営利活動法人 ITS Japan
開催日 2006年11月16日(木)～17日(金)
会場 経団連ホール(大手町経団連会館14F)



～ つながる安心 ひろがる仲間 未来をつくるITS ～

第1部 ITS総合シンポジウム

日時: 11月16日(木) 10:00～17:35
後援: インターネットITS協議会、自動車基準認証国際化研究センター
(社)新交通管理システム協会、(社)電波産業会
(財)道路交通情報通信システムセンター
(財)道路新産業開発機構、(財)日本交通管理技術協会
(財)日本自動車研究所、(社)日本自動車工業会
(社)日本自動車部品工業会、(社)日本自動車連盟
(財)日本デジタル道路地図協会

「IT新改革戦略におけるITS推進」をテーマに、国がIT戦略の方向性をどのように定め、今日のインフラを使って安全のために何をしようとしており、具体的に作り上げたシステムはどのようになっているのか…ところで、近未来の情報技術が社会をどのように変え、さらに先端技術はその先の未来をどのように創るのか…というシナリオで展開していきます。

第2部 観光振興と地域活性化セッション

日時: 2006年11月17日(金) 10:00～12:30
後援: 国土交通省

政府は「観光立国の実現」をめざし、2010年までに訪日外国人旅行者倍増を目標に様々な取り組みを行っています。一方、各地域においても観光による地域振興等の活動が積極的に行われています。
その一環としてICT(Information Communication Technology)による観光振興の取り組みを紹介、広くご理解いただくとともに、今後の地域でのITSサービス実用化、普及活動に役立てていただくためのセッションです。

第3部 第13回ITS世界会議ロンドン2006報告会

日時: 2006年11月17日(金) 13:30～17:45
共催: (財)道路新産業開発機構、(社)建設コンサルタンツ協会
後援: (社)新交通管理システム協会、(社)電波産業会
(財)日本自動車研究所

ITS Japanは毎年、世界会議報告会を企画、主催していますが、本年は、同様に世界会議報告会や聴講レポートを作成している関連団体と連携し、従来に増して内容の充実を図ります。

第1部 ITS総合シンポジウム

11月16日(木) 10:00~17:35

開会挨拶 10:00~10:10

藤江一正 ITS Japan副会長

基調講演「IT新改革戦略推進とITS」 10:10~10:45

黒瀬泰平 内閣官房 IT担当室 内閣参事官

特別講演「IT新改革戦略に向けた各省庁の取組み」 10:45~12:00

廣田 耕一 警察庁長官官房参事官

森 孝 総務省総合通信基盤局電波部 新世代移動通信システム推進室長

橋本道雄 経済産業省製造産業局ITS推進室長

塚田幸広 国土交通省道路局道路交通管理課ITS推進室長

上原 淳 国土交通省自動車交通局企画室長

パネルディスカッション①「世界一安全な道路交通社会の実現に向けて」 13:00~14:30

コーディネータ:

古川 修 芝浦工業大学 教授

山村レイコ エッセイスト/国際ラリーライダー、交通政策審議会委員

パネラー:

東 重利 ITS Japan J-Safety委員会委員長(トヨタ自動車)

櫛田和光 ASV推進検討会技術開発分科会通信利用型システム検討WG主査(本田技術研究所)

藤倉利之 (社)新交通管理システム協会神奈川県DSSS検討作業部会長代理(日産自動車)

平井節生 国土交通省 国土技術政策総合研究所 ITS研究室 室長

岩越和紀 JAF MATE社 社長

パネルディスカッション②「進化するICT社会とITSサービス」 14:40~16:10

コーディネータ:

関口和一 日本経済新聞社論説委員

パネラー:

「進化する携帯電話」: 西田知弘 KDDI 技術開発本部 ITS推進室長

「地上デジタル放送とITS」: 遠藤洋介 日本放送協会放送技術研究所 主任研究員

「ユビキタス社会と情報家電」: 天野博介 松下電工 情報機器戦略企画推進室長

招待講演「ITSを拓く未来技術」 16:20~17:35

「脳活動でロボットを操作」: 神谷之康 国際電気通信基礎技術研究所 研究員

「フレキシブルディスプレイ技術」: 時任静士 日本放送協会放送技術研究所 主任研究員

「人工知能の力を持つ無線システム

-ソフトウェア無線からコグニティブ無線へ-」: 鈴木康夫 東京農工大学大学院 教授

交流会 17:45~19:00

会場:ダイヤモンドルーム(経団連会館12F)

セッション終了後、経団連会館内で、ITS関係者、登壇者、一般の方々を交えた交流会を実施いたします。

第2部 観光振興と地域活性化セッション

11月17日(金) 10:00~12:30

基調講演 「観光と地域振興」

10:00~10:30

重田雅史 国土交通省総合政策局観光地域振興課 課長

特別講演 「地域の元気を繋いで魅力も倍増」

10:30~10:55

青山佳世 フリーアナウンサー、観光立国懇談会委員

パネルディスカッション 「観光振興と地域活性化」

11:00~12:30

コーディネータ:

岡本伸之 立教大学観光学部 教授

パネラー:

三浦大助 佐久市長 「スマートIC整備と観光振興」

佐久平パーキングエリアのスマートICは佐久市の観光拠点、佐久平ハイウェイオアシス・平尾山公園に直結するICです。平尾山公園は「虫の牧場」として整備されておりますので是非お立ち寄り下さい。また夏の軽井沢までの渋滞も避けられます。

和泉晶裕 国土交通省北海道開発局建設部道路調査官 「まちめぐりナビ北海道プロジェクト」

レンタカーに外国語対応のカーナビを搭載。ガイドブックの写真を見て、マップコードを入力すれば、目的地までの地図を表示。GPS機能でレンタカーの位置の監視も可能です。

櫻井崇次 静岡県河津町長 「観光カリスマ100選:花を活かしたまちづくり」

早咲き桜で有名な河津町、1ヶ月に100万人もの人が訪れ、そこで起こった交通渋滞。

パーク&ライド方式を導入、交通の集中化を点から面に拡散。花は桜だけではありません。

秋田佳紀 青森県観光局新幹線交流推進課 総括主幹 「サーベイ青森」とスマートツーリスト

新幹線開業を4年後に控えた青森県、青森の地域特性を活かし、ITSを交通情報システムと観光にからめ、観光客を誘致することがポイント、その施策とは・・・

青山佳世 フリーアナウンサー、観光立国懇談会委員

第3部 第13回 ITS世界会議ロンドン2006 報告会

11月17日(金) 13:30~17:30

プログラム紹介

13:30~13:35

全体報告

13:35~14:00

「第13回ITS世界会議 ロンドン2006 の概要」:天野 肇 ITS Japan 国際委員会

総合報告

14:00~14:35

「安全分野における日米欧の動向」:立松 淳司 ITS Japan 企画グループ

「テレマティクス再考」:尾崎 信之 ITS Japan 国際委員会

各領域の動向報告

14:50~17:10

「ITSのビジネスモデル」:江藤 和昭 (社) 建設コンサルタンツ協会

「ロードプライシング・都市交通」:服部 有里子 (財) 道路システム高度化推進機構

「交通管理(トラフィック・コントロール)」:南方 寿夫 (社) 新交通管理システム協会

「交通管理(トラフィック・マネージメント)」:堀内 弘志 (財) 道路新産業開発機構

— ここで15分の休憩を挟みます (予定時刻 15:50~16:05) —

「車庫協調システム」:関 馨 (財) 日本自動車研究所

「路車協調システム」:山内 照夫 技術研究組合 走行支援道路システム開発機構

「VSC(ビークル・セーフティ・コミュニケーションズ)セッション報告」:中村 和正 (社) 電波産業会

「欧州の取り組み」:久保 周夫 ITS Japan 国際グループ

まとめ

17:10~17:30

「ロンドンから北京へ」:坂本 堅太郎 ITS Japan

第1部 ~ 第3部 全体総括

17:30~17:45

坂内正夫 国立情報学研究所 所長

受講料・交流会費 (消費税込み)

・ ITS Japanの会員の方々

第1部: ¥3,000/名

第2部: 無料 ※第2部は無料で受講できますが、できるだけWebより受講予定人数の登録をお願いいたします。

第3部: ¥5,000/名 なお、以下の割引券もご用意いたします

第1部及び第3部の通し券: ¥6,000/名

第1部及び第3部の団体割引通し券、10名分: ¥30,000、20名分: ¥40,000

・ ITS Japanの非会員の方々

第1部: ¥5,000/名

第2部: 無料 ※第2部は無料で受講できますが、できるだけWebより受講予定人数の登録をお願いいたします。

第3部: ¥15,000/名 なお、以下の割引券もご用意いたします

第1部及び第3部の通し券: ¥16,000/名

・ 学生の方々

第1部及び第3部の通し券: ¥1,000/名

・ 交流会費は受講料とは別途、会員、非会員とも、¥3,000/名

受講申し込み方法

下記URLよりお申し込みください

<http://www.its-jp.org>

*各セッションのタイトル、登壇者、内容などは都合により予告なく変更になる場合があります。
最新情報はホームページにてご確認ください。

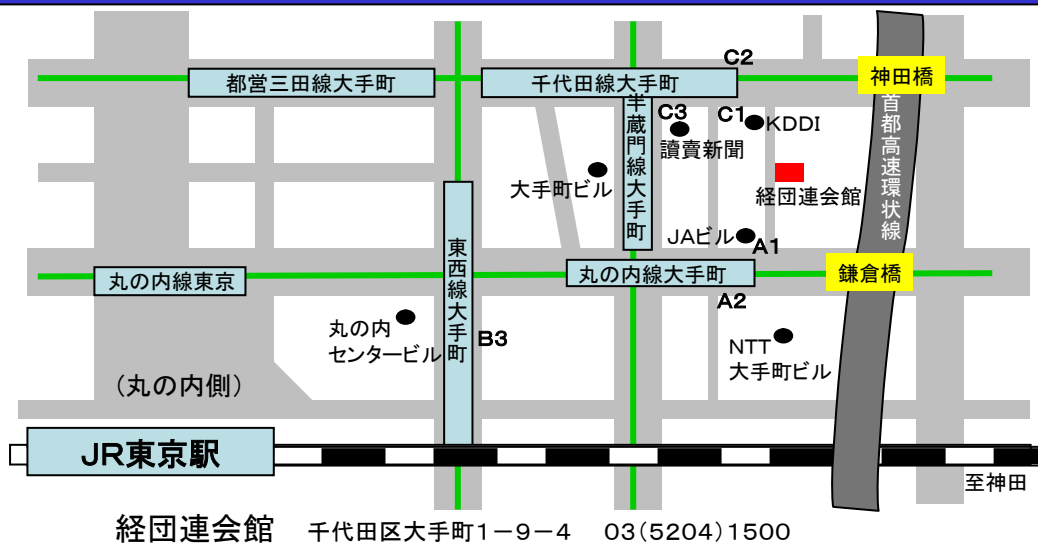
お申し込みの注意点

キャンセルは2006年11月10日(金)までをお願いいたします。

(以降のキャンセルは、受講費を請求させていただきます。)

※第2部は無料で受講できますが、できるだけWebより受講予定人数の登録をお願いいたします。

会場アクセス



お問い合わせ先

特定非営利活動法人 ITS Japan 03(5777)1011

総務グループ 向井・長幡 soumu@its-jp.org